

時間生物学セミナーシリーズ

(明治大学 - 名古屋大学ジョイントプログラム)

演題名 : Know Your Brain Clock: Suprachiasmatic Nucleus

演 者 : Prof. Rae Silver

(米国コロンビア大学・教授)

日 時 : 2022年3月14日(月) 15時00分~16時30分

場 所 : 明治大学駿河台キャンパスリバティータワー10階

1106教室(オンライン併用)

参加申し込みはこちらから↓

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSck2eETgqevFaA7pS680-xQYEtbhxhwfB-0cHkwIipqUxxu9w/viewform>

(参加登録した方に当日の朝、ZOOMIDを送ります。)

セミナー概要

パイオニア的研究者たちの慎重な研究の積み重ねにより、サーカディアンリズムは内因性の生物時計により駆動されていること、また、哺乳類のマスターペースメーカーは、脳内の視交叉上核(Suprachiasmatic Nucleus)に存在することが示された。さらに、サーカディアン変異体の単離とその原因遺伝子の同定により、サーカディアン振動に必須なコンポーネントが見つかり、分子リズム発振機構もほぼ明らかとなった。演者らのグループは、げっ歯類の視交叉上核の研究を進めてきた。特に、1996年のNature誌に掲載された同氏の論文は、視交叉上核から液性伝達因子が行動・生理機能にサーカディアンリズムの情報を伝達していることを示した。最近では、視交叉上核内のコネクトーム(神経回路)研究において、多くの業績を残している。本講演では、これまでのサーカディアンリズム研究の歴史と今後の展望についての考えを述べたい。

<演者紹介>

Prof. Rae Silver : 米国コロンビア大学心理学部門・教授



1972年 Rutgers University-NewarkにてPh. Dを取得後、Hunter Collegeなどを経て、1976年に同大学に着任。Society for Behavioral NeuroendocrinologyのPresidentなどを歴任し、学術誌eNeuroやEuropean Journal of NeuroscienceのEditorなども務めている。

※「サーカディアンリズム」は、2017年度ノーベル生理学医学賞の受賞課題です。NY英語に触れるチャンスでもあります。学部生、大学院生をはじめ、皆さまのご参加をお待ちしております。

連絡先 : 農学部動物生理学研究室 中村孝博 (5-405、内線 7823)